

■ 経営者・資産家・従業員の皆さまへのサービス

プライベート・アドバイザー本部(PA本部)

三井住友銀行では、PA本部が関連会社や提携企業と連携しながら、個人・法人双方のニーズに対してシームレスなサービスを提供しています。

PA本部では、①企業経営者や資産家の皆さまの大切な事業や資産を円滑に承継できるよう、きめ細かな提案や情報を提供する「事業承継・資産承継サポート業務」や、②資産家の皆さまの金融資産に関してそれぞれのニーズに沿った総合的な金融サービスを提供する「資産運用・管理サポート業務」を実施しています。また、③法人のお客さまの人事・財務戦略の一環として、従業員の方々に対する福利厚生制度や確定拠出年金制度の構築・運営をサポートする「職域取引業務」も行っています。

事業承継・資産承継サポート

PA本部では、将来の事業承継や資産承継に課題や不安を持つお客さまに対し、遺言信託を含めたテラーメイドのご提案を実施しています。また、各種セミナーを開催しタイムリーな情報提供にも努めており、企業経営者や資産家の方々から多くの相談をお受けしています。

資産運用・管理サポート

個人資産に関するお考えを踏まえ、三井住友銀行、SMBC日興証券、SMBC日興証券SMBCバークレイズ部、SMBC信託銀行など、グループのプライベートバンキングソリューションを結集し、運用や資産管理など総合的なサービスを提供します。

SMBCバークレイズ部：三井住友銀行、バークレイズ、SMBC日興証券の3社提携により設立、お客さまの運用ニーズにお応えしています。同部は、The Asset社の「Investment Awards 2015」において「Best Private Bank Japan」を受賞しました。



SMBC信託銀行：平成25年10月に完全子会社化、信託機能を活用した運用や承継などのサービスを提供しています。

従業員の皆さまのライフプランサポート

高齢化の進展、雇用の流動化、ライフプランの多様化等、従業員の皆さまを取り巻く社会環境の変化が、法人のお客さまの経営戦略にも大きな影響をもたらしています。これらの法人のお客さまの抱える人事面、財務面の課題に応えるため、三井住友銀行および関連会社等の商品・サービスを活用し、福利厚生制度や確定拠出年金制度の構築・運営をサポートします。また、従業員の方々には、ライフプランの実現をサポートする商品・サービスをご提供します。

■ 投資銀行ビジネス

SMFGでは、三井住友銀行の投資銀行部門およびSMBC日興証券を含むグループ会社の力を結集し、企業の資金調達・運用、M&A、リスクヘッジなど、さまざまなニーズに対してソリューションを提供することにより、お客さまの企業価値の向上、さまざまな事業展開のお手伝いをしています。

特に、プロジェクトファイナンス分野では、三井住友銀行はIJ Global誌より、平成26～平成27年上半年期における「Global Bank of the Year」を受賞しました。



SMBC日興証券は、SMFGの中核証券会社として、三井住友銀行と連携し、ホールセール業務の拡充およびグローバル案件への対応力強化に取り組んできました。株式引受業務では平成27年4月に大型のグローバル・オファリング案件で初のトップレフトを獲得しました。IPOにおいては、平成27年4-9月で主幹事を8件獲得(除くREIT)し、主幹事件数で業界第2位になる等、着実に成果を挙げています。また、M&Aのリーグテーブルでは、グループ合算の案件数で首位を獲得しています。

【参考：リーグテーブル】

グローバル株式・株式関連 - 日本・ブックランナー 平成27年4-9月				M&Aファイナンシャル・アドバイザー 案件ベース 平成27年4-9月			
順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	シェア (%)	順位	アドバイザー	案件数	シェア (%)
1	野村證券	8,727	31.5	1	SMFG	80	5.4
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	5,186	18.7	1	みずほFG	80	5.4
3	SMBC日興証券	3,786	13.7	3	野村證券	63	4.3
4	大和証券	3,637	13.1	4	モルガン・スタンレー	26	1.8
5	みずほ証券	2,476	8.9	4	ブライズウォーターハウスクーパース	26	1.8

出所：Thomson Reutersの情報を基にSMBC日興証券が作成(海外拠点を含む)

出所：Thomson Reuters日本企業関連公開案件

Topics

◆ ファンドビジネスへの取り組み

三井住友銀行は、三井物産株式会社、株式会社日本政策投資銀行との3社合併により、国内の中堅・中小企業の経営課題解決と企業価値向上を目的としたプライベートエクイティファンド「MSDファンド」を、平成27年10月に組成しました。また、11月には、スパークス・グループ株式会社が設立した、未来社会に向けたイノベーションの加速を目的とする「未来創生ファンド」に、トヨタ自動車株式会社とともに当行が出資者として参画しました。

三井住友銀行では、SMFGのビジネスパートナーシップ、ネットワーク、リスクテイク能力を基に、お客さま・投資家起点で新たなビジネスモデル機会を継続的に創出することを目指していきます。